

いわて DXフォーラム2022

東北をリードする
DX地域コミュニティを目指して

2023
3.9 (木)

アートホテル盛岡 3F 鳳凰の間

13:30 ~ 16:20

受付 13:00 ~ 13:30

いわて産業振興センターでは、IMDC(いわてものづくりDXコミュニティ)を設立し、1年間を通してデジタル化・DXに取り組む企業を伴走で支援してきました。本フォーラムでは、支援を活用してデジタル化・DXに取り組んだ企業による成果報告やDXに取り組んでいる県内企業によるパネルディスカッションを通じて、自社でデジタル化・DXの取り組みを推進するためのポイントをお伝えします！



お申し込み

会場
定員 100名

— オンライン配信あり —

URL: <https://bit.ly/3Yu5YeC>

Mail: kenkyu@joho-iwate.or.jp



※ フォームでお申し込みいただけない方は、メール(kenkyu@joho-iwate.or.jp)までお問い合わせください。

次第

主催者挨拶	13:30 ~ 13:35
来賓挨拶	13:35 ~ 13:40
取組報告 東北をリードするDXコミュニティの活動について	13:40 ~ 13:55
成果報告 IMDCによる支援と成果	13:55 ~ 14:40
休憩	14:40 ~ 14:55
パネルディスカッション 岩手で実践しているDX事例から横展開を図る	14:55 ~ 15:55
情報提供	15:55 ~ 16:15
閉会	16:20



伊藤憲三コーディネーター
(地域DX事業統括)

工学博士(東北大)、NTT 武蔵野電気通信研究所・同志社大学ニューロセンシング&バイオナビゲーション研究センター・岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・学部長・研究科長・副学長・研究地域連携本部長等を経て、現在、岩手県立大学名誉教授・東北学院大学人間情報学研究所客員研究員、珈琲BAL店主。趣味は写真と剣道(教士七段)。



司会 佐藤久美子さん
(元アナウンサー)

(株)KOTOSE 代表取締役、日本滑舌能力検定協会副理事長、岩手県教育委員会子どもの読書活動推進委員会委員、岩手県教育委員会盛岡教育事務所読書活動推進員などを務める。女性の起業支援、講演・セミナー・企業研修・各種研修会・朗読会など多方面で活躍中。

取組報告

東北をリードするDXコミュニティの活動について 伊藤憲三コーディネーター（地域DX事業統括）

県内ものづくり企業を中心に約80社の訪問・ヒアリングを通して、県内企業のデジタル化・DXの状況が見えてきた。この状況を踏まえて、本事業で取り組んだ内容と成果、今後県内ものづくり企業がデジタル化・DXで飛躍するためのポイントを解説する。



成果報告

IMDCによる支援と成果

IMDCからどのような支援を受け、どのような成果があったか。取り組みに際して苦労した点や工夫した点などを発表する。



(有)菊地電子工業

既存自動機の稼働把握（見える化）及びデータ統合 指導IMDC:(株)ビットエイジ

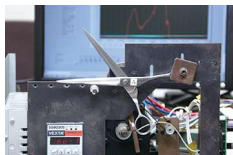
従来手書きで記録していた設備モニター上の不良率などの情報を、PLCより直接取得したデータをサーバに自動蓄積し、生産設備の稼働状況の可視化、及び各種生産データ統合による生産効率の向上に取り組んだ事例の紹介。



相澤鐵工所(株)

シャーリング加工機の高機能化 指導IMDC:岩手大学 明石准教授

マシンビジョンをシャーリング加工機に導入する為の産学官連携によるシャーリングシステム技術開発を行い、自社製品の付加価値化を図った事例を紹介。



(株)東光舎

デジタル技術を活用した技術継承と人材育成について 指導IMDC:岩手県立大学 松田准教授

人によって品質や作業スピードに大きく差が出る分野において、熟練作業者の動きをデジタル技術を用いて可視化し、技術継承と人材育成に活用する事例を紹介。

パネルディスカッション

岩手で実践しているDX事例から横展開を図る 伊藤憲三コーディネーター（地域DX事業統括）

DXを推進している県内企業からDXに取り組んだきっかけや苦労話（ヒト・モノ・カネ、現場との軋轢等）、今後の事業展開など、パネルディスカッション形式で発信する。



(株)P&Aテクノロジーズ

DXを活用した新事業開発

代表取締役社長 大関一陽氏

自動車のECU評価システム開発で培った組み込みソフト開発力をVR技術と融合させて医療用リハビリロボットの試作に取り組み、新会社と設立した(株)東北医工が「X-Tech Innovation2022」東北地区最優秀賞を受賞。



(株)イーアールアイ

製造業の効率化に貢献するデジタル製品

代表取締役社長 水野節郎氏

ものづくり企業のIoTに活用できる最新の無線技術を開発し、生産現場のワイヤレス化・デジタル化・DXに貢献。



イワフジ工業(株)

最新のデジタル技術を自社製品に実装

開発部開発課電機係 係長 舞草秀信氏

林業機器総合メーカー。AIを活用した伐採木の自動判別や、ドローンを活用した現場確認など、デジタル化・DXにより自社の競争力を飛躍的に高めている。



(株)ツガワ 二戸工場

DX推進チームの活動

製造部 部長 堺田悦章氏
総務・経理チーム 瀧澤惇氏

精密板金加工業。社内で部門横断的なデジタルチームを発足し、自社の生産効率向上デジタル化・DXに取り組む。